

## G7 とアフリカのパートナーシップのためのピアリッツ宣言 (骨子)

- アフリカにおける平和と安全保障に関し、特にリビア、サヘル地域、チャド湖流域、大湖地域及びアフリカの角における情勢について議論。
- カナダと日本がオブザーバーとして「サヘル同盟」への参加を決定したこと及び「G7 サヘル行動計画」を歓迎。
- アフリカ大陸の主要課題に対処するため、G7 及びアフリカの再活性化したパートナーシップの重要性を改めて表明。
- 不平等との闘い、ガバナンスの強化、包摂的かつ持続可能な経済成長、社会的発展が、安定と平和の鍵となる要素であり、繁栄した未来を確保する上で基礎となるものであると確信。
- アフリカが有する優先事項への支援を目的とした対等なパートナーシップへの固いコミットメントを改めて表明。
- アフリカ大陸自由貿易圏設立協定の運用段階が開始されたことの重要性を強調。アフリカにおける起業及び民間部門での若者の雇用を引き続き発展させることへの我々の意欲を改めて表明。
- 「2030 アジェンダ」の持続可能な開発目標に沿って、また「AU アジェンダ 2063」を考慮しつつ、グローバルな課題に対処するため協働する決意。
- アフリカのステークホルダーの積極的な関与は、我々がかかると大望を共有していることの現れ。
- 3 分野において、国際機関等と協力して取り組むことを決定。
  - ーアフリカにおける女性による起業の促進
  - ーアフリカにおけるデジタル化による変革
  - ー公共調達における透明性と腐敗との共闘
- ピアリッツ・サミットの直後に開催される第 7 回アフリカ開発会議(TICAD7)に期待。